

# 南っ子

南小学校だより

0284-72-2679

平成29年 7月 3日 第4号

教育理念：響く心 湧く力

学校教育目標：自ら学ぶ力

思いやる心

梅雨に入りましたが、雨の日が少なく、不快に感じる日も多くなく、プールでの活動をはじめ、南っ子の元気な声が聞こえてきます。ふと気付けば夏休みまで3週間を切りました。これからが梅雨本番ですが、「心は晴れ晴れ」で取り組んでくれることを期待しています。

## ～南っ子ゲーム集会～

毎年恒例の「ゲーム集会」が、6月26日の2, 3校時に実施されました。5年生以下の縦割り班で、6年生が準備してくれたゲームにチャレンジしていく集会です。6年生は1ヶ月前から準備を始め、1週間前になると教室や廊下に、所狭しと小道具が積み上がっていきました。当日は、ゲームを運営している6年生、縦割り班のメンバーをまとめた5年生をはじめ南っ子全員が笑顔でチャレンジしてくれました。見ていて嬉しくなっていました。



スリッパ入れ



アルミ缶立て



「の」の字探し

## ～5年生の宿泊学習～

5年生にとって待ちに待った宿泊学習が、6月28日から2泊3日の日程で実施されました。梅雨ということで天気が心配でしたが、すべて予定通りに活動できました。この宿泊は、楽しみの部分もありますが、3日間、家族と離れ集団生活を通して、様々な学習を行う場でもあります。みんなルールを守って、素晴らしい活動ができ、成長を感じることができたという報告を受けました。



塩づくり



砂の造形作り



汐汲みリレー

## ～6月の校長講話より～

相手の心に響くためには、静かに聴いてもらうためには、「話し手がトーンを下げ穏やかに語りかける」必要があることを話しました。校長の失敗談（1年生を迎える会で、体育館であるにもかかわらずマイクを使わずに話をしてしまった）を通して、「元気な声で話すとき」と「静かに語りかけるとき」を使い分けることは、先生も児童も家族の方も同じように大切であることを説明しました。これは、授業中にグループで話し合いをするときや、分からない時に「分からない」と聞く、先生のお話を聴く時等に結び付いていきます。

## ～2回の研究授業を実施して～

6月は7日と21日の2日間で、各学年1クラスずつ研究授業を行いました。足利市教育委員会の方や外部講師の方を指導者として招き、「聴き合い、支え合い、穏やかな雰囲気」「子どもが45分間学びに全力疾走する」ことを目標に実施しました。研究授業を行った6クラスは、どのクラスも全員が最後まで学びに集中していました。先生の「ジャンプ問題（難しい問題）に挑戦するよ！」の言葉に「よっしゃー」と歓声があがり、友だちと支え合い、協力し合って挑戦していました。分かるときは一人で取り組む、分からなかったときは友だちや先生に聞く、そんな場面を多く見かけました。また先生の話が始まると静かに聴くこともでき、あらためて南っ子は、みんなで学ぶことが好きなんだということが分かりました。次回は10月に別なクラスで、11月は足利市の先生方にも見てもらいます。これからの成長が楽しみになってきました。



1年生のペア学習



4年生のグループ学習



6年生のグループ学習

## ～水泳部の活動開始～

7月27日に開催される「足利地区小学校水泳競技記録会」に向けて、部員を募集し、6月23日から練習がスタートしました。部員数は20名で、大会前日まで練習します。体操競技同様、学校外のクラブで練習している子を中心に活躍しますが、泳ぎがもっと上手になりたいという子もいます。それぞれが目標を立てて頑張ってください。

## ～南っ子の活躍～

- ・足利市体操競技記録会 女子跳び箱4位 マット8位 （6年）
- ・男女共同参画に関する標語 入選 （6年）

※氏名は略させていただきます